

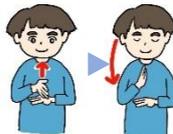
～令和6年度長浜市手話奉仕員養成講座「基礎課程」アンケート結果より～

令和6年度の基礎課程を受講されたみなさんから、講座を受けての感想や、“学んだ手話を今後どのように活かしていきたいか”等、アンケートを記入いただきましたので、その一部を紹介します。

まだまだ難しい表現を手話で表すのは難しいですが、手話の表現方法を学ぶだけではなくろうあ者の方の**日常の困り事、悩みなどを少し知れたこと寄り添えた事**はプラスになった。(病院や駅などその他色々)

手話サークルには続けて通ったり、手話検定試験を受けたり、講座が終了してからも手話に関わっていきたい。**国スポ障害スポの手話ボランティアに申し込む事もできたので学ぶ機会を作ってもらい、大変感謝しています。**

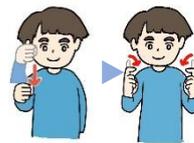
仕事や、友達他の会話で使っていきたいです。



ありがとう

ボランティアに参加するには、**まだチカラ不足**です。

職場にろうあ者の方が時々来られるので、他の方向様に楽しんで帰って頂きたいので、自分で使える範囲内になってしまいますが、積極的に会話ができたらいいなと思います

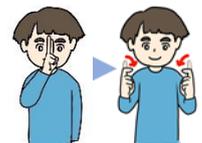


おはよう

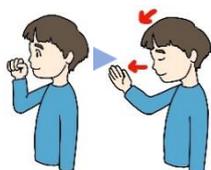
介護の仕事をしているので、いつの日か、耳のきこえにくい方の介護支援に活かせたらなと考えています。

単語や表現がわかってくると手話が身近に感じることができました。一緒に学ぶ方たちも皆さん暖かく雰囲気良く学ぶことができました。

自分の身近にろうあ者の方がおられて困っておられたら声をかけてみようかなと思う。**困っている人に手を差しのべることが当たり前の中になれば良いな**と思います。



こんにちは



よろしく申し上げます

来年の**国スポ障害スポボランティア**でしっかり使いたいし、**デフリンピック**が盛り上がるようにアピールしたい。

将来、**手話検定を受検**して、そして**手話通訳士にも挑戦**できるように勉強を続けたいと思います。

全20回の講座はいつも和やかな雰囲気、講師の方も受講生のみなさんも笑顔の絶えない空間でした。受講後も、これで終わることなく、手話やろうあ者の方に関わり続けることを表明されています。

長浜市では、「入門課程」と「基礎課程」を隔年実施していますので、令和7年度はぜひあなたの参加もお待ちしています！（募集案内は詳細が決まり次第、掲載します）